

地学実験・野外実習

生田緑地と多摩川の地層と化石

日時：2011年10月16日(日)

場所：多摩川河原と生田緑地

生田緑地：青少年科学館 tel.044-922-4731 神奈川県川崎市多摩区柘形 7-1-2

引率教員：萩谷 宏、加藤 潔、安井万奈、中田健太郎

連絡先：070-6115-9888 (萩谷)

行動予定：

10:00 和泉多摩川駅集合。宿河原堰堤下流の河床露頭へ徒歩移動、地層観察と化石採集
(多摩川の水位が通常より少しでも高い場合には、この観察は実施しない)

12:00 作業終了、昼食と移動。

13:30 小田急線向ヶ丘遊園駅集合

13:45 生田緑地公園東口駐車場集合 (小田急線向ヶ丘遊園駅から徒歩5分強)

生田緑地内で地層観察 (飯室層・おし沼砂れき層・多摩ローム層)、露頭スケッチ

16:30 実習終了、現地解散。

実習の目的：

- ・ 地層 (堆積岩・凝灰岩) の観察方法の習得 (粒度, 構成粒子, 堆積構造, 上下判定, 鍵層, 整合・不整合, 走向傾斜)
- ・ 化石の観察方法 (産状観察) の習得
- ・ 化石の採集 (採集した化石は, 後日の室内実験 (化石の剖出, 観察, 記載, 切断・電子顕微鏡での内部観察, 古環境推定) で使用する)

必要な道具：

大学から：ねじり鎌, ハンマー, ルーペ, クリノコンパス (or クリノメータ), 巻き尺, 折り尺, 粒度表, カラーチャート, 地形図 1/2.5万 溝の口 (コピー)

各個人：フィールドノート, 筆記用具, 粘性の低いアロンアルファ, 古新聞, サンプル袋

観察する地層：

上総層群飯室層, 相模層群おし沼砂礫層, 多摩ローム層

参考文献：

高野繁昭 (1994) 多摩丘陵の下部更新統上総層群の層序, 地質学雑誌, 100(9), pp.675-691